



# Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(2b) リリースノート

*Published September 9, 2002*

このリリースノートでは、Cisco Unity-CM TAPI Service Provider (TSP) Release 6.0(2b) のインストール方法、新しいサポートと機能、変更されたサポートと機能、および公開されている警告と解決済みの警告について説明します。

Cisco Unity-CM TSP は、Cisco CallManager と統合して使用します。Cisco Unity-CM TSP バージョン 6.0(2b) は、次のバージョンの Cisco Unity (TM) および Cisco CallManager との組み合わせに適しています。



(注)

Cisco CallManager Support Patch (sp) リリースは、Cisco Unity または Cisco Unity-CM TSP との互換性に影響を与える場合だけ、表に記載されています。記載されていない場合、サポートパッチにはベースとなるリリースと同じ互換性があります。さらに、3.x(xa) が 3.x(xb) としてリリースされた場合のように、再リリースされたバージョンは、明記されていない限り、同じ互換性があることを前提としています。

表 1 Cisco Unity-CM TSP 6.0(2b)、Cisco Unity、および Cisco CallManager のサポートされているバージョンの組み合わせ

Cisco Unity-CM TSP	Cisco Unity	Cisco CallManager
6.0(2b)、 6.0(2a)、 6.0(2)	3.1(5)、3.1(4)、3.1(3)、3.1(2c)、3.1(2b)、3.1(2)、3.1(1)、 3.0(4)、3.0(3)、3.0(2)、3.0(1)、2.4(6.161)、2.4(6.135)	3.2(2)、3.2(1)、3.1(4)、3.1(3)、3.1(2)、3.1(1)、3.0(12)、 3.0(11)、3.0(10)、3.0(9)



(注)

Cisco Unity-CM TSP、Cisco Unity、および Cisco CallManager (Cisco Unity-CM TSP バージョン 6.0(2b) 以降のリリースを含む) のサポートされる全バージョンの最新リストについては、Cisco.com ([http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_unity/cmptblty/tspmtrx.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/cmptblty/tspmtrx.htm)) にある『互換性マトリクス : Cisco Unity、Cisco Unity-CM TSP、Cisco CallManager』を参照してください。



Cisco Unity-CM TSP の最新のソフトウェア アップグレードについては、Cisco Software Center の Web サイト (<http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml>) にアクセスしてください。

## 目次

- システム要件 (P.2)
- ソフトウェア バージョンの特定 (P.3)
- Cisco Unity-CM TSP のダウンロード (P.4)
- Cisco Unity-CM TSP のインストール (P.5)
- 新しいサポートと変更されたサポート (P.7)
- 新機能と変更された機能 (P.8)
- インストールとアップグレードに関する注意事項 (P.11)
- 警告 (P.11)
- トラブルシューティング (P.13)
- Cisco Unity に関するドキュメント (P.14)
- マニュアルの入手 (P.16)

## システム要件

- Cisco Unity サーバは、Cisco Unity のバージョン 2.4(6.135) ~ 3.1(5) を実行している必要があります。
- Cisco Unity-CM TSP のアップグレードまたはインストールは、ローカル管理者権限のアカウントで行う必要があります。それ以外の場合、アップグレードまたはインストール後に Cisco Unity のポートが使用できません。
- Cisco Unity サーバ (Microsoft Windows 2000、Windows 2000 Service Pack 2 を実行) があらかじめインストールされている必要があります。そうでない場合は、Cisco Unity-CM TSP はインストールできません。Service Pack 3 がインストールされている状態で Cisco Unity-CM TSP の初期インストールを実施する場合は、バージョン 6.0(2a) 以降をインストールしてください。このバージョンをインストールしないと、P.12 の表 5 にある解決済みの警告 CSCdy27184 に記載された問題が発生します。
- Cisco Unity システムのボイス メール ポートの数を変更する場合は、Cisco Unity-CM TSP をインストールする前に、Cisco CallManager のポートを調整します。Cisco CallManager 統合ガイド (該当するバージョン) で、「Cisco CallManager 3.x Integration」の章の「Changing the Number of Voice Mail Ports」の項を参照してください。既存の TSP を置き換えるため、その項の直前の手順 (「To change the number of voice mail ports specified for the TSP」) は必要ありません。Cisco CallManager の統合ガイドは、Cisco.com ([http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_unity/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm)) から入手できます。
- 初めて Cisco CallManager 統合をセットアップする場合は、このリリース ノートではなく、Cisco CallManager 統合ガイド (対応するバージョン) の説明を参照してください。Cisco CallManager の統合ガイドは、Cisco.com ([http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_unity/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm)) から入手できます。

## ソフトウェアバージョンの特定

### 使用している Cisco Unity-CM TSP のバージョンを特定する

- 
- ステップ 1 WinNT\System32 ディレクトリを参照します。
- ステップ 2 Avskinny.tsp ファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ステップ 3 [プロパティ] ウィンドウで、[バージョン情報] タブをクリックします。Cisco Unity-CM TSP のバージョンが [製品バージョン] に表示されます。
- 

### Cisco Unity システム管理を使用して、使用している Cisco Unity のバージョンを特定する

---

Cisco Unity システム管理で、[システム] > [コンフィギュレーション] > [ソフトウェアバージョン] ページを選択します。Cisco Unity のバージョンが [Cisco Unity バージョン] フィールドに表示されます。



- (注) この手順では、Cisco Unity のバージョン 3.1(2c) または 3.1(2b) を使用しているかどうかは判別できません。代わりに、「AvCsMgr.exe ファイル (バージョン 3.0(4) 以降のみ) を使用して、使用している Cisco Unity のバージョンを特定する」または「Cisco Unity バージョン 3.1(2b) を使用しているかどうかを判別する」の手順を参照してください。
- 

### AvCsMgr.exe ファイル (バージョン 3.0(4) 以降のみ) を使用して、使用している Cisco Unity のバージョンを特定する

- 
- ステップ 1 CommServer ディレクトリを参照します。
- ステップ 2 AvCsMgr.exe ファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ステップ 3 [プロパティ] ウィンドウで、[バージョン情報] タブをクリックします。
- ステップ 4 [項目] リストにある [製品バージョン] をクリックします。Cisco Unity のバージョンが [値] ウィンドウに表示されます。



- (注) この手順では、Cisco Unity のバージョン 3.1(2b) を使用しているかどうかは判別できません。代わりに、「Cisco Unity バージョン 3.1(2b) を使用しているかどうかを判別する」の手順を参照してください。
-

### Cisco Unity バージョン 3.1(2b) を使用しているかどうかを判別する

---

- ステップ 1 **CommServer\ConfigurationSetup** ディレクトリを参照します。
  - ステップ 2 **Setup.exe** ファイルを探します。ファイルの日付が **2/1/2002 12:46AM** で、ファイル サイズが **896 KB** の場合は、バージョン 3.1(2b) です。
- 

## Cisco Unity-CM TSP のダウンロード

### Cisco Unity-CM TSP をダウンロードする

---

- ステップ 1 Cisco Unity サーバに、ダウンロード対象ファイルと解凍後のファイル用に少なくとも 6MB の空きハードディスク スペースがあることを確認します。
  - ステップ 2 高速インターネット接続が可能なコンピュータの場合は、Software Center の Web サイト (<http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml>) にアクセスし、「Cisco Unity Software」の下にある **Cisco Unity-CM TSP** をクリックします。
  - ステップ 3 任意のディレクトリに **CiscoUnityCMTSP6.0.2.b.exe** をダウンロードします。
  - ステップ 4 **CiscoUnityCMTSP6.0.2.b.exe** ファイルをデフォルトのディレクトリまたは任意のディレクトリに解凍します。
  - ステップ 5 ハードディスク スペースを節約するため、**CiscoUnityCMTSP6.0.2.b.exe** ファイルを削除します。
-

## Cisco Unity-CM TSP のインストール



(注)

Cisco Unity システムのボイス メール ポートの数を変更する場合は、Cisco Unity-CM TSP のインストール前に Cisco Unity への接続に使用した Cisco CallManager の各ポートに対して、ボイス メール ポートを追加する必要があります。Cisco CallManager 統合ガイド (該当するバージョン) で、「Cisco CallManager 3.x Integration」の章の「Changing the Number of Voice Mail Ports」の項を参照してください。既存の Cisco Unity-CM TSP を置き換えるため、その項の直前の手順 (「To change the number of voice mail ports specified for the TSP」) は必要ありません。Cisco CallManager の統合ガイドは、Cisco.com ([http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_unity/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm)) から入手できます。

以前のボイス メール ポートは保持できます。また、Cisco Unity-CM TSP の設定は自動的に保持されます。

### Cisco Unity-CM TSP をインストールする

- ステップ 1 Cisco Unity を停止します (システム トレイで **[Cisco Unity]** アイコンを右クリックし、**[Unity 停止]** をクリックします)。
- ステップ 2 P.4 の「[Cisco Unity-CM TSP のダウンロード](#)」で Cisco Unity-CM TSP ファイルを解凍したディレクトリを参照し、**SkinnnySetup.exe** をダブルクリックします。
- ステップ 3 画面の指示に従います。
- ステップ 4 **[Cisco Unity-CM TSP]** ダイアログボックスの **[Select CallManager]** リストで、Cisco Unity が接続している Cisco CallManager サーバをクリックします。  
  
**[Select CallManager]** リストに何も表示されていない場合は、**[Add]** をクリックし、Cisco Unity が接続している Cisco CallManager サーバの IP アドレスを入力して、**[OK]** をクリックします。
- ステップ 5 **[Settings]** をクリックします。
- ステップ 6 **[Cisco Unity-CM TSP Settings]** ダイアログボックスで、次の 3 つのフィールドの情報を確認します。
  - Primary CallManager IP Address
  - Number of Voice Ports
  - Device Name Prefix (このプレフィックスは、ボイス メール ポートのプレフィックスと一致していなければなりません。)
- ステップ 7 **[MessageWaitingOffDN]** フィールドおよび **[MessageWaitingOnDN]** フィールドで、ダイヤル番号が Cisco CallManager サービス パラメータと一致していることを確認します (表示されていない場合は入力します)。
- ステップ 8 **[CallManager Device List]** に Cisco Unity ポートの正しい番号が表示され、ポート名がボイス メール ポートの名前と一致していることを確認します。
- ステップ 9 **[OK]** をクリックします。
- ステップ 10 **[Cisco Unity-CM TSP]** ダイアログボックスで、**[Test]** をクリックします。

ステップ 11 [Test Configuration and Connection] ダイアログボックスで、[OK] をクリックします。

ステップ 12 設定が適切である場合は、[Test Succeeded] ダイアログボックスが表示されます。[OK] をクリックして、ステップ 14 に進みます。

設定時に不適切な情報が入力された場合は、[Error] ダイアログボックスが表示されます。エラーの原因としては、次が考えられます。

- 設定時に Cisco CallManager サーバの間違った IP アドレスを入力した。
- 設定時に間違ったデバイス名プレフィックスを入力した。

ステップ 13 [TSP] ダイアログボックスでエラーを修正します。

Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] > [コントロール パネル] > [電話とモデムのオプション] > [詳細] > [Cisco Unity-CM TSP] > [構成] をクリックします。

または

Windows NT の場合は、[スタート] メニューから [設定] > [コントロール パネル] > [テレフォニー] > [テレフォニー ドライバ] > [Cisco Unity-CM TSP] > [構成] をクリックします。

ステップ 14 Cisco Unity サーバを再起動します。

---

## 新しいサポートと変更されたサポート

### 新しいサポートと変更されたサポート — リリース 6.0(2a)

#### Cisco Unity-CM TSP での使用に適した Windows 2000 Service Pack 3

Windows 2000 Service Pack 3 は、Cisco Unity-CM TSP バージョン 6.0(2a) 以降での使用 (オプション) に適しています。



(注) Cisco Unity サーバにインストールする (あるいはインストール済みの) サードパーティ製ソフトウェアまたはハードウェア (オプション) について、メーカー側でもその製品でサービス パックをサポートしているかどうかを確認してから、使用に適したサービス パック (オプション) を Cisco Unity サーバにインストールしてください。



(注) Cisco Unity サーバに Service Pack 3 がインストールされている状態でバージョンが 6.0(2a) 以前の Cisco Unity-CM TSP の初期インストールを実施している場合は、[P.12 の表 5](#) にある解決済みの警告 [CSCdy27184](#) に記載された問題が発生します。この問題は、Cisco Unity-CM TSP の以前のバージョンから 6.0(2a) 以降へアップグレードする場合には影響しません。また、Cisco Unity-CM TSP のインストール後に Service Pack 3 をインストールする場合もこの問題は発生しません。

## 新機能と変更された機能

### 新機能と変更された機能 — リリース 6.0(2b)

リリース 6.0(2b) で追加された機能はありません。このリリースに含まれるソフトウェアの修正については、[P.11 の「解決済みの警告 — リリース 6.0\(2b\)」](#) を参照してください。

### 新機能と変更された機能 — リリース 6.0(2a)

リリース 6.0(2a) で追加された機能はありません。このリリースに含まれるソフトウェアの修正については、[P.12 の「解決済みの警告 — リリース 6.0\(2a\)」](#) を参照してください。

### 新機能と変更された機能 — リリース 6.0(2)

#### AvAudio は録音中に無音を挿入する前に待機する

AvAudio は、録音中に、コンフィギュレーション可能な数の欠落パケットを待機してから、オーディオストリームに無音を挿入します。デフォルト値は 3 (60 ミリ秒) です。

録音中に無音が不適切に挿入される場合は、この値を増やすことができます。この問題は、通常、デバイスのオーディオ送信速度が不十分な場合に発生します。

#### AvAudio の無音しきい値を調整する

ステップ 1 RegEdit を起動します。



#### 注意

不正なレジストリ キーの変更や、不正な値の入力によって、サーバが起動しなくなることがあります。レジストリを編集する前に、問題発生時のレジストリの復元方法を確認してください (レジストリ エディタ ヘルプの「レジストリを復元する」の項を参照してください)。Cisco Unity サーバの一般的なバックアップでは、レジストリはバックアップされません。また、Cisco Unity フェールオーバー用に、Cisco Unity サーバのレジストリに加えた変更は、もう一方の Cisco Unity サーバ上でも手動で変更する必要があることに注意してください。これは、レジストリの変更は複製されないためです。レジストリ キーの設定変更について質問がある場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

ステップ 2 現在のレジストリのバックアップがない場合は、[レジストリ] > [レジストリ ファイルの書き出し] をクリックして、レジストリ設定をファイルに保存します。

ステップ 3 次のキーを展開します。  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE\System\Services\Avaudio\Parameters

ステップ 4 **InsertSilenceThreshold** をダブルクリックします。

**ステップ 5** 1桁増分の DWORD 値を、最大値の 5（100 ミリ秒）に増やします。

設定を 5 にしても録音中に無音が不適切に挿入される問題が解決しない場合、問題は呼び出し側のデバイスに起因しているものと考えられます。このような場合は、Cisco Unity でレジストリ設定を調整しても問題は解決できません。6 以上の設定は使用しないでください。これは、無音検出の精度に悪影響を及ぼす可能性があるためです。

**ステップ 6** **[OK]** をクリックします。

**ステップ 7** Regedit を終了します。

**ステップ 8** Cisco Unity サーバを再起動します。

## TSP イベント ログ メッセージ

G.729a コーデックに関する TSP イベント ログ メッセージ テキストは変更されています。HKEY\_LOCAL\_MACHINE\Software\Active Voice\AVSkinny\G729 Enabled のレジストリ設定が 1 の場合は、TSP イベント ログ メッセージに、Cisco Unity で「G.729a が利用できます。」というメッセージが表示されます。これは、Cisco Unity で、G.729a ストリームと G.711 ストリームの両方を受信できることを意味します。メッセージの保管用に G.729a が使用されているという意味ではありません。

## 新機能と変更された機能 — リリース 6.0(1)

リリース 6.0(1) で追加された機能はありません。このリリースに含まれるソフトウェアの修正については、[P.12 の「解決済みの警告 — リリース 6.0\(1\)」](#)を参照してください。

## 新機能と変更された機能 — リリース 3.1(2)

### TSP トレースの取得

Cisco Unity の 3.1(1) 以降のバージョンでは、TSP トレースの取得に Maestro Tool ではなく Cisco Unity Diagnostic Tool を使用します。

#### Cisco Unity Diagnostic Tool を使用して Cisco Unity-CM TSP トレースを取得する

**ステップ 1** Cisco Unity と Cisco CallManager のクロックが同期しているか確認します。

**ステップ 2** Cisco CallManager システムのトレーシングを有効にします。

**ステップ 3** Cisco Unity デスクトップ上の **[Tools Depot]** アイコンをダブルクリックします。

**ステップ 4** [Tools Depot] ウィンドウの左側領域で、[Diagnostic Tools] の下の **[Unity Diagnostic Tool]** をダブルクリックします。

**ステップ 5** [Cisco Unity Diagnostic Viewer] 画面で、**[Configure Micro Traces]** アイコンをクリックします。

- ステップ 6 SkinnyTSP トレースのチェックボックスを、23-KeepAlive Messages を除いてすべてオンします。
- ステップ 7 [Cisco Unity Diagnostic Viewer] 画面で、[Start New Log Files] をクリックします。
- ステップ 8 問題を再現します。
- ステップ 9 ログ ファイルを表示するには、[Cisco Unity Diagnostic Viewer] 画面の左側領域で、[Processes] > [AvSkinnyTsp] をクリックして、**Current** ログ ファイルをクリックします。
- 選択したログ ファイルが、形を整えられて右側領域に表示されます。
- ステップ 10 ログ ファイルのコピーを保存するには、[操作] > [一覧のエクスポート] を選択します。
- ステップ 11 ファイルに名前を付け、TXT または CSV 形式で、任意の場所に保存します。
- ステップ 12 ステップ 6 で設定したトレーシングをオフにするには、[Cisco Unity Diagnostic Viewer] 画面で、[Disable All Traces] アイコンをクリックします。
- ステップ 13 [Disable All Traces Wizard] 画面で、[Disable All Traces] チェックボックスをオンにし、[完了] をクリックします。
- ステップ 14 TSP ログ ファイルのコピーを、MIU 診断ログと Cisco CallManager トレース ファイルと一緒に、Cisco TAC に送ります。

Cisco Unity バージョン 3.0(x) および 2.4(6.x) では、TSP トレースに Maestro Tool を使用します。Maestro Tool を使用して作成されたトレースは、Cisco Unity のバージョンに従い、表 2 にリストされているファイルに保存されます。

表 2 Maestro Tool の診断トレース ファイル

トレース ファイル	Cisco Unity
diag_AvSkinnyTSP_XXXXXX_YYYYYY.txt	3.0(4) または 3.0(3)
diag_svchost_XXXXXX_YYYYYY.txt	3.0(2) または 3.0(1)
AvCsMgr 診断ファイル	2.4(6.x)

## インストールとアップグレードに関する注意事項

### Cisco Unity-CM TSP のアンインストール

バージョン 6.0(2) またはそれ以降をインストールする前に、以前のバージョンの Cisco Unity-CM TSP をアンインストールする必要はありません。インストール処理により、古い Cisco Unity-CM TSP は自動的に削除されます。

### 警告

この項では、重大度 1 と 2、および重大度 3（抜粋）の警告について説明します。

Cisco.com のアカウントを持っている場合は、Bug Toolkit を使用して、すべてのリリースについての重大度の警告や、この項の警告に関する詳細を検索することができます。Bug Toolkit は、[http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/launch\\_bugtool.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl) から入手できます。

### 公開されている警告 — リリース 6.0(2b)

表 3 Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(2b) 公開されている警告

警告番号	説明
CSCdx29695	<p>二重電話システム統合において、各電話システムで不適切な Cisco Unity ボイス メール ポートが使用される。この状態が発生するのは、Cisco Unity-CM TSP のインストール後にダイアロジック ドライバをインストールした場合です。</p> <p><b>対処法</b></p> <p>Cisco Unity-CM TSP を再インストールします。</p>
CSCdx81658	<p>フェールオーバーを手動で開始した場合、Cisco CallManager サーバで登録解除されない第一次サーバのポートがある。フェールバックを開始した場合、第一次サーバは呼び出しに回答しないため、第二次サーバに呼び出しが転送されます。</p> <p><b>対処法</b></p> <p>第一次 Cisco Unity サーバを再起動して、手動でフェールバックを実施します。</p>
CSCdy10803	<p>Cisco CallManager のオフライン中に Cisco Unity を起動すると、Cisco Unity-CM TSP によりポート登録が使用不可になる。</p> <p><b>対処法</b></p> <p>Cisco CallManager をオンラインにしてから Cisco Unity サーバを再起動します。</p>

### 解決済みの警告 — リリース 6.0(2b)

表 4 Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(2b) 解決済みの警告

警告番号	説明
CSCdy56824	Cisco Unity-CM TSP が Windows NT4 システムにインストールされない。

## 解決済みの警告 — リリース 6.0(2a)

表 5 Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(2a) 解決済みの警告

警告番号	説明
CSCdy27184	Windows 2000 Service Pack 3 を実行している Cisco Unity サーバに Cisco Unity-CM TSP をインストールした後、ボイス ポートが初期化されない。この問題が発生するのは、AvAudio32.dll の値を wave10 ではなく、wave1 ~ wave 9 に設定する必要があるためです。

## 解決済みの警告 — リリース 6.0(2)

表 6 Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(2) 解決済みの警告

警告番号	説明
CSCdv88847	ユーザの音量設定が [大] の場合、ユーザが IP 電話から Cisco Unity を呼び出すと、パスワードの確認を受ける前に回線が切断されます。
CSCdw62441	バージョン 3.0(x) から Cisco Unity-CM TSP バージョン 6.0(1) にアップグレードした後で、Cisco Unity が呼び出しに応答しない場合があります。
CSCdw93572	ブラインド（またはリリース）転送後、Cisco Unity では、LINECALLSTATE_IDLE の待機中にタイムアウトになります。次のような警告がアプリケーション イベント ログに記録されることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Component Miu: Thread 0x00001144 had a Failure on Port 1 in Method</li> <li>CAvMiuLine:Transfer(eMIU_XFER_RELEASE)</li> </ul>
CSCdx41866	録音中、AvAudio は、適切なタイミングでパケットが得られない場合に、オーディオストリームに無音を挿入します。
CSCdx48915	一般的にポケットベル通知用に使用される、コンマを含むパターン番号は、ダイヤルが完了するまで、すべてのポートの TAPI アクティビティをブロックします。

## 解決済みの警告 — リリース 6.0(1)


表 7 Cisco Unity-CM TSP Release 6.0(1) 解決済みの警告

警告番号	説明
CSCdw00496	拡張要求：Cisco Unity の待機中は転送してはいけません。
CSCdw32651	TSP トレースは、Cisco Unity 2.4(6.135) と AV-Cisco TSP 3.0(3) の使用中はオフにできません。診断ファイル用の [Maestro Tools Open Next] ボタンは AV-Cisco TSP 3.0(3) トレースでは機能しません。
CSCdw39160	Cisco CallManager ポートは、アクティブでないプライマリ サーバにある場合は常に未登録であるとは限りません。
CSCdw46147	[Cisco CallManager StationCallState Packet] フィールドの新しいサイズを認識するには、TSP をアップデートします。
CSCdw47533	TSP のアップグレードでは、デフォルトの IP ポート設定は入力されません。

## 解決済みの警告 — リリース 3.1(2)

Cisco Unity-CM TSP の 3.1(1) 以前のバージョンで行った修正は、バージョン 3.1(2) に適用されます。  
 表 8 で示す解決済みの警告は、Cisco Unity-CM TSP バージョン 3.1(1) および 3.1(2) だけが対象です。

表 8 Cisco Unity-CM TSP Release 3.1(2) 解決済みの警告

警告番号	説明
CSCdv57185	Cisco Unity のシャットダウン後に TapiSrv.exe で発生する Dr. Watson エラー。
CSCdv67214	TSP のインストールでは SelsiusNTWave.dll が登録されません。このため、Cisco Unity のインストールが失敗します。
CSCdv90854	Ring-No-Answer 転送監視を拒否する断続的な失敗。
CSCdw19807	フェールオーバー後に、バックアップ サーバからの返答待ちで通話に長い時間がかかる。
	 (注) この警告を解決するには、Cisco Unity バージョン 3.1(2) が必要です。

## トラブルシューティング

Cisco Unity-CM TSP および電話システムの統合に関するトラブルシューティング情報は、Cisco.com ([http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_unity/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm)) にある、該当するバージョンの Cisco CallManager 統合ガイドを参照してください。

## Cisco Unity に関するドキュメント

表 9 Cisco Unity ドキュメント セット

ドキュメント	場所
<i>Cisco Unity at a Glance for Optional Conversation 1</i> カード	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) から入手可能です。
<i>Cisco Unity at a Glance for Standard Conversation</i> カード	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) から入手可能です。
<i>Cisco Unity Bridge Installation Guide</i>	印刷マニュアル、Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/big/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/big/index.htm</a> )、および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity Bridge</i> リリース ノート	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/rel_note/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/rel_note/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity Bridge System Requirements, and Supported Hardware and Software</i>	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/sysreq/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/bridge/sysreq/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity-CM TSP</i> リリース ノート	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/cmptblty/tspmtrx.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/cmptblty/tspmtrx.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。  Cisco Software Center Web サイト ( <a href="http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml">http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml</a> ) から入手できます。
<i>Cisco Unity Customization Worksheets</i>	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> フェールオーバー ガイド	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> インストレーションガイド	印刷マニュアル、Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> )、および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
Cisco Unity integration guides for various phone systems	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> リリース ノート	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。  Cisco Software Center Web サイト ( <a href="http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml">http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml</a> ) から入手できます。
<i>Cisco Unity</i> システム アドミニストレーションガイド	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> システム要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェア	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/sysreq/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/sysreq/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> トラブルシューティングガイド	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> ユーザガイド	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> White Paper およびアプリケーション ノート	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/whitapr/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/whitapr/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
<i>Cisco Unity</i> のネットワーク機能	Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> ) および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。

表 9 Cisco Unity ドキュメント セット (続き)

ドキュメント	場所
オンライン ヘルプ	次のヘルプがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco Unity ActiveAssistant</li> <li>• Cisco Unity システム管理</li> <li>• Cisco Unity Visual Messaging Interface</li> <li>• Cisco Unity ViewMail for Microsoft Outlook</li> </ul>
<i>Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Unity</i>	印刷マニュアル、Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/index.htm</a> )、および Cisco Documentation CD-ROM から入手可能です。
Cisco Unity 翻訳ドキュメント	Cisco Unity ドキュメント セットの一部は Cisco.com ( <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/trans/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_unity/trans/index.htm</a> ) から、フランス語とドイツ語で入手可能です。

## マニュアルの入手

シスコからマニュアルを入手する方法について説明します。

### World Wide Web

WWW の次のサイトで、最新のマニュアルを参照することができます。

<http://www.cisco.com>

翻訳ドキュメントは次のサイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### Documentation CD-ROM

シスコのマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属している CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は、毎月更新されるため、印刷資料より新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、1 つのパッケージごとでも年間契約という形でもご利用いただけます。

AccessPath, AtmDirector, Browse with Me, CCIP, CCSI, CD-PAC, CiscoLink, Cisco Powered Network のロゴ, Cisco Systems Networking Academy, Cisco Systems Networking Academy のロゴ, Cisco Unity, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, FrameShare, IGX, Internet Quotient, IP/VC, iQ Breakthrough, iQ Expertise, iQ FastTrack, iQ のロゴ, iQ Net Readiness Scorecard, MGX, Networkers のロゴ, ScriptBuilder, ScriptShare, SMARTnet, TransPath, Voice LAN, Wavelength Router, および WebViewer は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, および Discover All That's Possible は Cisco Systems, Inc. のサービス マークです。Aironet, ASIST, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCNA, CCNP, Cisco, Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ, Cisco IOS, Cisco IOS のロゴ, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, Cisco Systems のロゴ, Empowering the Internet Generation, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherSwitch, FastHub, FastSwitch, GigaStack, IOS, IP/TV, LightStream, MICA, Network Registrar, Packet, PIX, Post-Routing, Pre-Routing, RateMUX, Registrar, SlideCast, StrataView Plus, Stratum, SwitchProbe, TeleRouter, および VCO は米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルおよび Web サイトで言及されたその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という用語は、シスコと他社が合資関係にあることを示すものではありません。(0110R)

Copyright © 2002, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用下さい。

**Cisco Connection Online Japan**  
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**  
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用下さい。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

**CISCO SYSTEMS**



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501